



中国の民間話「白蛇伝」
に登場する女性を伝統的な
漢方のイメージとしてシン
ボルマークとしたものです。

第②類医薬品

瀉下薬

小太郎漢方の 生薬便秘薬Ns

商品番号

T507

規則正しい便通は健康のバロメーターです。

生活環境が変わったり、体に変調をきたすと便秘を起こすことがよくあります。また、便秘が続くとオナカが張ったり、頭が重くなったりするばかりでなく、肌があれたり、吹出物が出ることもあります。

小太郎漢方の生薬便秘薬Nsは、便の排泄を高めるダイオウ、アロエ、センナに腸管の運動を整えるシャクヤク、キジツ、コウボクなどを配合した飲みやすいお薬です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
3. 大量に服用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(4) 次の症状のある人。
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

| 関係部位 | 症 状 |
|------|---------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | はげしい腹痛、吐き気・嘔吐 |

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
下痢
4. 1週間位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

【効能・効果】

便秘

便秘に伴う次の症状の緩和：肌あれ、吹出物、食欲不振（食欲減退）、腹部膨満、腸内異常醗酵、頭重、のぼせ、痔

【用法・用量】

なるべく空腹時に服用してください。

服用間隔は4時間以上おいてください。

ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量または減量してください。

| 年 齢 | 1 回 量 | 1 日 服 用 回 数 |
|-----------|------------|-------------|
| 成人（15歳以上） | 2～3錠 | 2回を限度 |
| 15歳未満7歳以上 | 1～2錠 | |
| 7歳未満 | 服用しないでください | |

＜用法・用量に関連する注意＞

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】

| 成分・分量（本剤6錠中） | | |
|-------------------|--------------------|-------------------|
| ダイオウ末……………0.300 g | カンゾウ末……………0.150 g | キジツ末……………0.050 g |
| センナ末……………0.700 g | シャクヤク末……………0.200 g | ガジュツ末……………0.075 g |
| アロエ末……………0.100 g | コウボク末……………0.075 g | |

を含有しています。

添加物として含水二酸化ケイ素、クロスカルメロースナトリウム、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、アメ粉を含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) ぬれた手や湿気を帯びた手で取り扱わないでください。水分は錠剤の色や形が変わる原因になります。
- (5) ビンのフタのしめ方が不十分な場合、湿気等の影響で錠剤の品質が変わることがありますので、服用のつどフタをよくしめてください。
- (6) ビンの中の詰めものは、フタをあけた後はすててください。
(詰めものは、輸送中に錠剤が破損することを防ぐためのものですので、再使用されると異物の混入や湿気により品質が変わる原因になることがあります)
- (7) 使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (8) 箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。



湿気注意

【養生】

毎日の生活で気をつけたいこと

- 起きがけに冷たい水を飲む。
- 毎日、朝食をとるようにする。
- 毎朝のトイレタイムを習慣づける。
- 食物繊維を多くとるように心掛ける。
- 小食も便秘のもと、無理なダイエットをひかえる。
- 腹筋を鍛え、適度に運動する。
- 足の裏をたたいたりして、便秘のツボを刺激する。

本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがありますが、品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。
小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)



左のシールをハガキに貼って、お買求めの店名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、症状をお書きそえのうえ、お申込みください。漢方薬と食養を詳しく説明した、パンフレットをお送りいたします。



製造販売元 漢方をよりよく より多くの人に

小太郎漢方製薬株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号
TEL 06 (6371) 9106
<http://www.kotaro.co.jp/>